

令和2年度第4回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力をお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和2年12月18日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは
札幌市総務局広報部市民の声を聞く課
担当 井上 ☎ 211-2045 まで

問 1 2 あなたは、ごみの排出ルールとして「ごみは収集日当日の朝、8時30分までに出す（前日の夜に出さない）」ことを実践していますか。

- 1 実践している
- 2 実践していない
- 3 実践する機会がない（集合住宅内の専用スペースにいつでもごみが出せるなど）

問 1 3 あなたは、昨年度の冬に自宅前の雪処理のため、民間企業などによる有料除排雪サービス（福祉除雪を除く）を利用しましたか。

- 1 利用した ⇒ **問 1 3-1** へ
- 2 利用していない ⇒ **問 1 4** へ

《**問 1 3**で「1 利用した」と答えた方にお聞きします。》

問 1 3-1 あなたが昨年度の冬に利用した有料除排雪サービスの作業はなんですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 シーズン契約で、週1回程度など、降雪に関わらず定期的に除排雪作業を行う
- 2 シーズン契約で、一定の降雪（10cm以上など）があった際に除排雪作業を行う
- 3 シーズン契約で、札幌市の除雪作業に合わせて除排雪作業を行う
- 4 雪を置くスペースが確保できなくなった場合など、必要に応じて除排雪作業を行う
- 5 その他（ ）

札幌市では、これまで3次にわたり、時代の変化に合わせて目指すべき姿や重点施策などを定めた雪対策の基本計画を策定し、計画的に取組を推進してきました。平成30年（2018年）12月に策定した「札幌市冬のみちづくりプラン2018」では、人口減少や高齢化の一層の進行といった社会環境が変化する状況のなかであっても、「除雪従事者の不足・高齢化の進行」や「増大する除雪予算」など雪対策が抱える課題に対応し、「安心・安全で持続可能な冬の道路環境」を実現するため、以下の5つの視点とその視点に基づいた重点施策を定めました。

- 安心・安全な冬期道路交通の確保
- 除排雪作業の効率化・省力化
- 除排雪作業の維持・安定化
- 雪対策における市民力の結集
- 雪対策に関する広報の充実

《皆さまにお聞きします。》

問 1 4 あなたは、平成30年（2018年）12月に策定した、今後10年間の雪対策の基本計画「札幌市冬のみちづくりプラン2018」を知っていますか。

- 1 計画の内容を知っている
- 2 計画の名称のみ知っている
- 3 知らない

テーマ2 野外教育事業について

札幌市では、子どもたちが自然体験活動を通して協調性や自立性などの「生きる力」を育むことを目的に、主に小・中学生を対象として野外教育事業を行っています。

そこで、皆さまの野外教育に対する意識をお聞きし、今後の事業運営の参考とさせていただきます。

【自然体験活動】

キャンプ、ハイキング、スキー、カヌーといった野外活動、動植物や星の観察といった、自然・環境学習活動、自然物を使った工作や自然の中での音楽会といった文化・芸術活動などを含んだ総合的な活動を自然体験活動といいます。

問15 あなたは、自然体験活動が子どもの心身の成長にとって重要だと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 重要だと思う
- 2 どちらかといえば重要だと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば重要ではないと思う
- 5 重要だとは思わない

問16 あなたは、現在の子どもたちの自然体験活動の機会が、あなたが子どものころと比べて減っていると感じますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 減っている
- 2 どちらかといえば減っている
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば増えている
- 5 増えている

問17 あなたは、札幌市の子どもたちの自然体験活動の機会について、どのように思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|---|------------------|
| 1 十分だと思う | } | ⇒ 問17-1 へ |
| 2 どちらかといえば十分だと思う | | |
| 3 どちらともいえない | } | ⇒ 問18 へ |
| 4 どちらかといえば不十分だと思う | | |
| 5 不十分だと思う | | |

《問17で「1 十分だと思う」、「2 どちらかといえば十分だと思う」と答えた方にお聞きします。》

問17-1 あなたが、十分だと思う理由はなんですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 札幌市は自然豊かな街で、日常的に自然体験活動の機会があるから
- 2 学校の授業や行事で自然体験活動の機会があるから
- 3 林間学校など、学校の授業や行事以外で行政が行っている自然体験活動の機会があるから
- 4 各家庭や個人で自然体験活動の機会があるから
- 5 民間団体等が行っている事業で自然体験活動の機会があるから
- 6 その他 ()
- 7 今以上に自然体験活動が必要だと思わないから
- 8 自然体験活動以外に優先すべきものがあるから

札幌市では、野外教育事業として市内の小・中学生を対象とした「札幌市林間学校」を行っています。

札幌市林間学校は、昭和52年から続く札幌市独自の取り組みで、市内の特認校や野外教育施設を会場に、現職の教職員がボランティアで指導を行い、宿泊を伴う自然体験活動を実施しています。

昨年度は、夏休み期間中に6会場で10コース、冬休み期間中には2会場で9コースを実施し、1,300人以上の子どもたちが参加しました。

札幌市では、子どもたちの「生きる力」を育むため、学校教育や生涯学習事業において、多様な取り組みを行っています。

《皆さまにお聞きします。》

問18 あなたは、「札幌市林間学校」のどのようなところに魅力を感じますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 教職員が指導に当たっており、高い教育的効果が得られる
- 2 養護教諭が同行することで、安全・安心な活動のフォローをしている
- 3 雪中テント泊や地域の川での沢登りなど、札幌の自然環境を生かして活動している
- 4 全市から小学生・中学生が参加するので他の学校の友達ができる
- 5 異学年の友達と協力して活動できる
- 6 コミュニケーション能力や自立心が育まれる
- 7 障がいのある子も、ない子も、協力して取り組めるプログラムとしている
- 8 子どもの発達段階や経験に応じたコースがあり、指導者が個別の支援を行っている
- 9 その他 ()
- 10 魅力を感じない

テーマ3 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について

札幌市では、「市民感覚」を大切にした行政運営を心掛けています。そこで、市民の皆さまが、市役所の仕事の取り組み方に対してどのような意識をお持ちなのかをお聞きし、行政運営を改善するための参考とさせていただきます。

問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 よくやっていると思う | 2 どちらかといえばよくやっていると思う |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば不満である |
| 5 不満である | |

問21 過去に市役所や区役所で届出や申請などの手続きをしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|---|
| 1 概ね5年以内にしたことがある | } ⇒ 問21-1 問21-2 問21-3 問21-4 へ |
| 2 5年以上前にしたことがある | |
| 3 したことがない・覚えていない | ⇒ 問22 へ |

《**問21**で「1 概ね5年以内にしたことがある」、「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問21-1 あなたは、市役所や区役所でどのような手続きをしましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 市外からの転入
- 2 市内の住所変更
- 3 出生
- 4 婚姻、離婚
- 5 死亡
- 6 各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）
- 7 子育てに関すること（児童手当、子ども医療費助成など）
- 8 保健福祉に関すること（国民健康保険、介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など）
- 9 その他（ ）

問21-2 あなたは、市役所や区役所の届出や申請などの手続きについて、待ち時間をどのように思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 短い | 2 どちらかといえば短い |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば長い |
| 5 長い | |

問 2 1 - 3 あなたは、市役所や区役所の届出や申請などの手続きについて、わかりやすいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 わかりやすい | 2 どちらかといえばわかりやすい |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえばわかりづらい |
| 5 わかりづらい | |

問 2 1 - 4 あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 どの窓口で手続きすべきかわかりづらいこと
- 2 複数の窓口で手続きをしなければならないこと
- 3 窓口の配置や表示がわかりづらいこと
- 4 手続きに必要な書類などが事前に調べづらいこと
- 5 書類の書き方がわかりづらいこと
- 6 書類に記入すべき欄が多いこと
- 7 手続きごとに申請書などを書かなければならないこと
- 8 市役所や区役所以外で手続きができないものが多いこと
- 9 パソコンやスマートフォンなどから手続きができないこと
- 10 職員の説明がわかりづらいこと
- 11 その他 ()
- 12 わからない
- 13 特になし

《皆さまにお聞きします。》

問 2 2 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

項 目 (市役所の仕事の取り組み方)	そう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
ア 窓口や電話で親切な対応を行っている	1	2	3	4	5
イ 必要な業務（サービス）を実施している	1	2	3	4	5
ウ 事務や事業の効率化、見直しを進めている	1	2	3	4	5
エ 市政情報を積極的に発信している	1	2	3	4	5

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性

F 2 あなたの年齢は(令和2年12月1日現在)

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～74歳 8 75歳以上

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区 2 北区 3 東区 4 白石区 5 厚別区
6 豊平区 7 清田区 8 南区 9 西区 10 手稲区

F 4 あなたのご職業は(もっとも近いもの1つに○をつけてください。)

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫 6 学生 7 無職 8 その他

F 5 あなたの同居しているご家族は(あてはまるものにいくつでも○をつけてください。)

- 1 配偶者 2 乳幼児(0～2歳程度)
3 就学前児童(3～5歳程度) 4 小学生(6～12歳程度)
5 中学生(13～15歳程度) 6 高校生(16～18歳程度)
7 大学(院)・専門学校生 8 65歳以上の高齢者
9 上記「1」～「8」以外の方 10 いない

F 6 あなたのお住まいの形態は

- 1 戸建住宅 2 集合住宅(アパート、マンション等) 3 その他()

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和2年12月18日(金)までに、郵便ポストへ投函してください。

SAPPORO

【市政広告】 ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

年末ジャンボ 2種類同時発売! 11/24(火)-12/25(金)

1等・特別賞合わせて **10億5,000万円**

1等・特別賞合わせて **5,000万円**

1万円以上の当せん本数は、2つの「年末ジャンボ」合計で、**220万本以上!**

年末ジャンボ ネットでも買える!

詳しくは宝くじ公式サイトをご覧ください。

ジャンボ宝くじ が楽しくなる、3つの買い方!

3連バラ 30枚セット	福運100 100枚セット	福バラ100 100枚セット
9,000円	30,000円	30,000円

1等と1等の当せん、合わせて当せんのチャンス! バラ 1枚ごとに、当せんの期待値!

詳しくはジャンボ宝くじブランドサイトへ <https://www.takarakuji-official.jp/brand/jumbo/>

各1枚300円 発売 全国都道府県及び20指定都市 受託 みずほ銀行

宝くじの収益金は、子育て支援や学校・公園の整備など、わたしたちの身近な暮らしに役立てられます。